

区のまちづくりを一緒に語ろう

区のまちづくり ワークショップ

開催の目的

岡山市各区のこれからのまちづくりの方向性等をテーマにしたワークショップを開催し、市民の意見を聴取することにより、次期総合計画の区別計画を、市民ニーズ等を踏まえたより実効性のある計画とすることを目的としています。

開催概要

項目	概要				
開催エリア	北区（御津）	北区（建部）	北区（一宮）	東区（瀬戸）	南区（灘崎）
開催日	令和7年 5月10日(土)	令和7年 5月10日(土)	令和7年 5月11日(日)	令和7年 5月24日(土)	令和7年 5月25日(日)
開催時間	9:30～12:30	14:30～17:30	13:30～16:30	13:30～16:30	13:30～16:30
開催場所	御津公民館	建部町 文化センター	一宮公民館	瀬戸支所	ウェルポート なださき
対象者の 選定基準	多様な年代・属性の市民				
参加人数	21名	23名	15名	14名	16名
内容	・岡山市の各区(+地域)ごとに、多様な年代、属性の市民が区の将来像やこれからのまちづくりの方向性について話し合い、未来の区を考える。 ・身近な体験をもとに2つのテーマから区の未来を自分事化して話し合う。				

実施方法

ワークショップ方法 グループディスカッション／グループ発表形式

4～5人のグループに分
かれる



- ・多様な年代・属性の市民が参加した。
- ・参加者が自分事化できる身近なテーマを設定した。

思いついたことを話し
合い、付箋に書きだし
ていく



- ・個々の意見を自由に付箋に書きだした。
- ・参加者が自由に発言できる雰囲気づくりに努めたことで、多数の意見がでた。

グループ内発表で出た
意見をグルーピングし、
サブタイトルを付ける
偵察タイムも行う



- ・グループ内で意見発表をし、意見交換を行った。
- ・偵察タイムで、自分以外の考えや意見を知る機会を設けた。

各テーマ毎に全体発表
する
テーマ②ではキャッチ
フレーズを考える



- ・グループ毎の意見とキャッチフレーズを全体に発表する。
- ・意見を整理し発表することで参加者の当事者意識、満足度を高めることができた。

ワークショップのテーマ

- 各区・地域の都市機能・時代潮流・人口、ワークショップの進め方の説明を踏まえ、アイスブレイクをした後に下記2テーマについて話し合いました。
- テーマ①で各区の「お宝」について話し合い、区のお宝はピンク色の付箋に、地域のお宝は紫色の付箋に書いて模造紙に貼り出しました。
- テーマ②で区民にとって各区がこんなまちになってほしいという方向性を見出し、理想のまちを考え、そのための取り組みを付箋に書き出し、全体で共有しました。
- テーマ②では、各区をこんなまちにしたいというキャッチフレーズを考えました。

「区のまちづくりワークショップ」当日の流れ

テーマ①	各区（＋地域）のお宝はなに？
テーマ②	どんなまちで暮らしたい？ 暮らしたいまちにしていけるためには？
キャッチ フレーズ	グループ毎にキャッチフレーズを考える

当日のスケジュール

■【潮津】区のみづくりワークショップ | タイムスケジュール案

時間	LAP	項目	内容	備考
9:00～9:30	30'00	受付		
9:30～9:31	01'00	開会	メインファシリテーターによる開会	
9:31～9:32	01'00	参加者紹介	各グループのファシリテーター	
9:32～9:42	10'00	オリエンテーション	①NWS開催の目的・位置づけ説明 (3分) ②各団体の紹介動画、プロフィール、地域の特産 (7分)	【PPT】
9:42～9:57	15'00	アイスブレイク ・9:42-9:52 (10分) グループ内で自己紹介 ・9:52-9:57 (5分) ゲーム		
9:57～10:37	40'00	「区・地域のお宝はなに？」（これから大切にしていきたいもの） ・9:57-9:59 (2分) 説明 ・9:59-10:04 (5分) 個人入場書き出し ・10:04-10:29 (25分) グループ内発表・意見交換 とりまとめ ・10:29-10:37 (8分) 各グループの発表	①区に書き出していく グループ内で順番に発表し、意見交換を行う、休憩タイム 出た意見をグループで話し、サブタイトルをつける 各グループで出た意見を発表する	※1グループ2分×4グループ
10:37～10:47	10'00	休憩		
10:47～10:50	3'00	「どんなまちで暮らしたい？」「暮らしたいまちにしていきたいには？」		
		・10:47-10:50 (3分) 説明 ・10:50-11:00 (10分) 個人入場書き出し・セット ・11:00-11:20 (20分) 発表・意見交換 ・11:20-11:23 ～休憩～ (3分) ・11:23-11:48 (25分) グループ・キャッチフレーズ とりまとめ ・11:48-12:00 (12分) 各グループの発表	進め方 ①色と線の付箋に書きだしていく ②（キャッチフレーズ作成も） ③（キャッチフレーズ発表も）	※1グループ2分×4グループ
12:00～12:05	5'00	参加者の感想共有	参加した感想をマイクで発言いただく (※1名30秒)	安全員から一言ずつ感想発表
12:05～12:06	01'00	閉会	①総括コメント・メインファシリテーターによるまとめ	
12:06～12:05	05'00	参加者アンケート記入		
12:25		閉会		

■【建部】区のみづくりワークショップ | タイムスケジュール案

時間	LAP	項目	内容	備考
14:00～14:30	30'00	受付		
14:30～14:31	01'00	開会	メインファシリテーターによる開会	
14:31～14:32	01'00	参加者紹介	各グループのファシリテーター	
14:32～14:42	10'00	オリエンテーション	①NWS開催の目的・位置づけ説明 (3分) ②各団体の紹介動画、プロフィール、地域の特産 (7分)	【PPT】
14:42～14:57	15'00	アイスブレイク ・14:42-14:52 (10分) グループ内で自己紹介 ・14:52-14:57 (5分) ゲーム		
14:57～15:37	40'00	「区・地域のお宝はなに？」（これから大切にしていきたいもの） ・14:57-14:59 (2分) 説明 ・14:59-15:04 (5分) 個人入場書き出し ・15:04-15:29 (25分) グループ内発表・意見交換 とりまとめ ・15:29-15:37 (8分) 各グループの発表	①区に書き出していく グループ内で順番に発表し、意見交換を行う、休憩タイム 出た意見をグループで話し、サブタイトルをつける 各グループで出た意見を発表する	※1グループ2分×4グループ
15:37～15:47	10'00	休憩		
15:47～15:50	3'00	「どんなまちで暮らしたい？」「暮らしたいまちにしていきたいには？」		
		・15:47-15:50 (3分) 説明 ・15:50-16:00 (10分) 個人入場書き出し・セット ・16:00-16:20 (20分) 発表・意見交換 ・16:20-16:23 ～休憩～ (3分) ・16:23-16:48 (25分) グループ・キャッチフレーズ とりまとめ ・16:48-17:00 (12分) 各グループの発表	進め方 ①色と線の付箋に書きだしていく ②（キャッチフレーズ作成も） ③（キャッチフレーズ発表も）	※1グループ2分×4グループ
17:00～17:05	5'00	参加者の感想共有	参加した感想をマイクで発言いただく (※1名30秒)	安全員から一言ずつ感想発表
17:05～17:06	01'00	閉会	①総括コメント・メインファシリテーターによるまとめ	
17:06～17:05	05'00	参加者アンケート記入		
17:25		閉会		

■【一宮・瀬戸・瑞穂】区のみづくりワークショップ | タイムスケジュール案

時間	LAP	項目	内容	備考
13:00～13:30	30'00	受付		
13:30～13:31	01'00	開会	メインファシリテーターによる開会	
13:31～13:32	01'00	参加者紹介	各グループのファシリテーター	
13:32～13:42	10'00	オリエンテーション	①NWS開催の目的・位置づけ説明 (3分) ②各団体の紹介動画、プロフィール、地域の特産 (7分)	【PPT】
13:42～13:57	15'00	アイスブレイク ・13:42-13:52 (10分) グループ内で自己紹介 ・13:52-13:57 (5分) ゲーム		
13:57～14:37	40'00	「区・地域のお宝はなに？」（これから大切にしていきたいもの） ・13:57-13:59 (2分) 説明 ・13:59-14:04 (5分) 個人入場書き出し ・14:04-14:29 (25分) グループ内発表・意見交換 とりまとめ ・14:29-14:37 (8分) 各グループの発表	①区に書き出していく グループ内で順番に発表し、意見交換を行う、休憩タイム 出た意見をグループで話し、サブタイトルをつける 各グループで出た意見を発表する	※1グループ2分×4グループ
14:37～14:47	10'00	休憩		
14:47～14:50	3'00	「どんなまちで暮らしたい？」「暮らしたいまちにしていきたいには？」		
		・14:47-14:50 (3分) 説明 ・14:50-15:00 (10分) 個人入場書き出し・セット ・15:00-15:20 (20分) 発表・意見交換 ・15:20-15:23 ～休憩～ (3分) ・15:23-15:48 (25分) グループ・キャッチフレーズ とりまとめ ・15:48-16:00 (12分) 各グループの発表	進め方 ①色と線の付箋に書きだしていく ②（キャッチフレーズ作成も） ③（キャッチフレーズ発表も）	※1グループ2分×4グループ
16:00～16:05	5'00	参加者の感想共有	参加した感想をマイクで発言いただく (※1名30秒)	安全員から一言ずつ感想発表
16:05～16:06	01'00	閉会	①総括コメント・メインファシリテーターによるまとめ	
16:06～16:05	05'00	参加者アンケート記入		
16:25		閉会		

会場レイアウト

■下記レイアウトを基準として、各回の参加人数や会場に応じて調整しました。

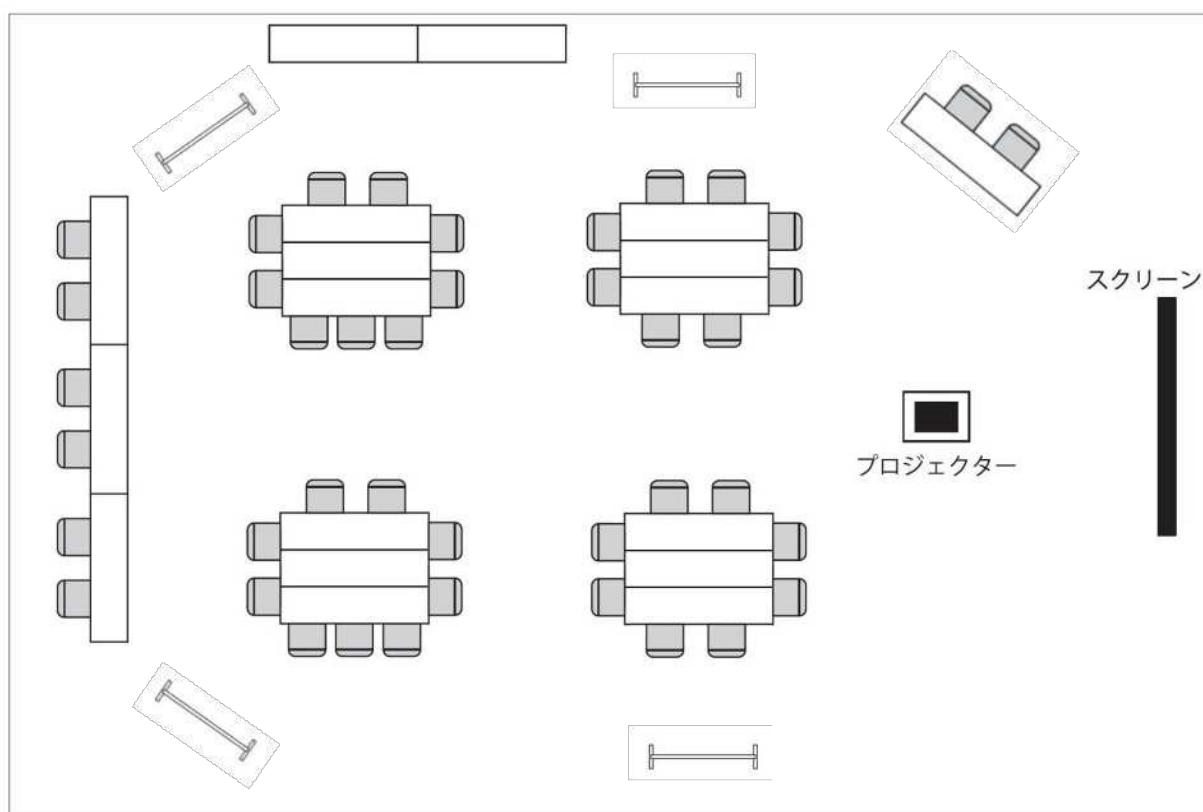
■グループ構成

参加者：1グループ4～5名×4グループ

ファシリテーター：1グループ1名×4グループ

■会場

- 御津公民館、建部町文化センター、一宮公民館、瀬戸支所、ウェルポートなださき



< 市民の意見 >
北区（御津）

テーマ①「岡山市 北区（+地域）のお宝ってなに？」

- ・これからも大切にしていきたいもの
- ・とても満足しているもの
- ・北区（+御津）の良いところ、特徴的なこと

<進め方>

①個人で意見を付箋に書き出す。（5分間）

北区のお宝はピンク色の付箋紙に、地域のお宝は紫色の付箋紙に書き出す。

※1枚の付箋には一つの意見・アイデアを簡潔に

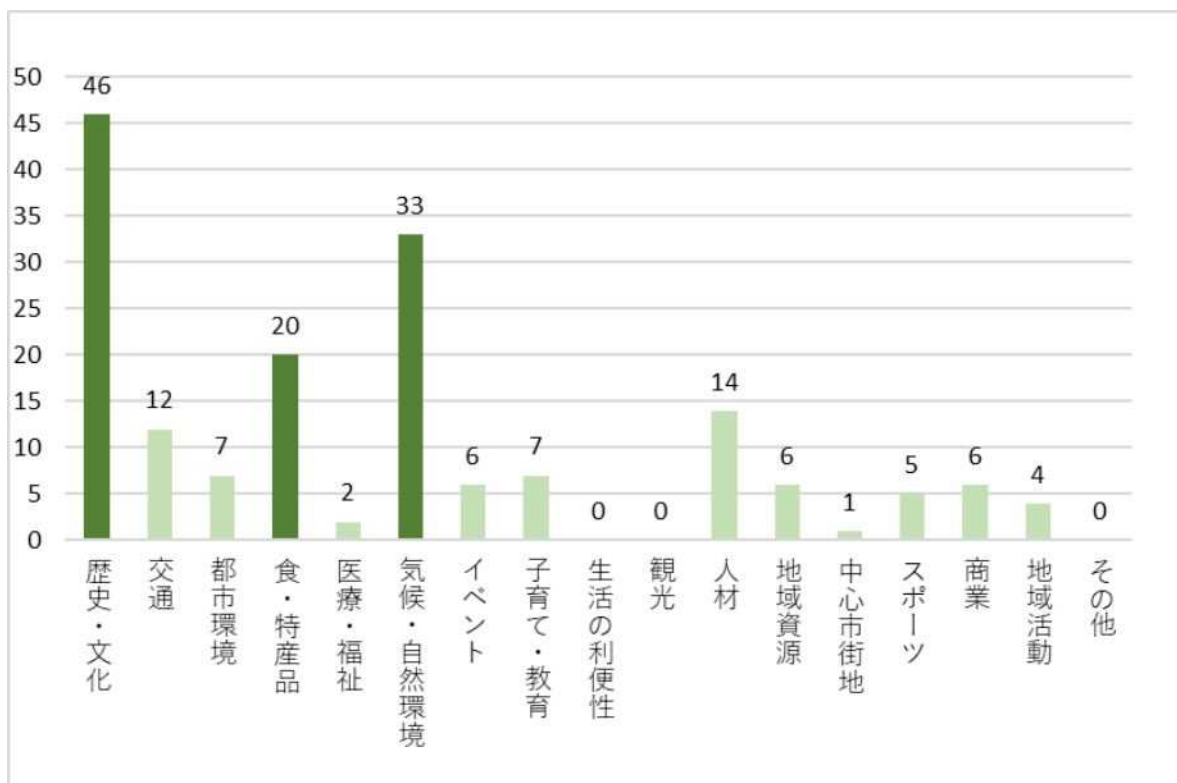
②記入した付箋紙を模造紙に貼りながら順番に発表、その後意見交換・新たな意見も追加。類似の意見をグルーピングし、見出しをつけてまとめる。（25分間）

③各グループの発表。（8分間）

<結果>

○ワークショップを通じて、出てきたキーワードは総数で169件となりました。

○分野別キーワード数



【市民の意見】①岡山市 北区（御津）のお宝

分野別キーワードの要旨

北区・御津地域のお宝

分類	要旨
歴史・文化	・金川城趾、山城、歴史街道津山往来 ・獅子舞、旭川の高瀬舟、津山線鉄道遺産、妙覚寺 ・岡山城、後楽園、近水園
交通	・空港や高速や免許センターが近い ・車で移動しやすい ・岡山駅や岡山空港など交通の便が良い
都市環境	・市街地との距離が近い農村、河川自然公園 ・県営グラウンド、北長瀬ふれあい公園
食・特産品	・米、果物（ブドウ、マスカット、ドラゴンフルーツ）、まこも、日本酒 ・鯉、川ガニ、鮎、スッポン ・蘭の温室
医療・福祉	・医療・介護施設が充実
気候・自然環境	・ホタル、絶滅危惧種の鳥類（オオタカ、クマタカ） ・山や川などの豊かな自然（桜並木、臥竜山、金山、棚田、清流、旭川） ・空気が美味しい
イベント	・奇祭「はなよ」 ・桜祭り、夏祭り、花火、月見会
子育て・教育	・小・中学校（御津小、御津中、朝日塾）、高校（御津） ・岡山大学
生活の利便性	
観光	
人材	・数多くの著名人がいる（吉行家、菅井竜也、難波包摂、瀧善三郎、雲生・雲次、金川高校初代校長日置健太郎） ・外国からの移住者が多い
地域資源	・御津工業団地、カバヤ食品、運転免許センター ・まちなかのバブル時代のビル、RSK本社の岡本太郎の壁画
中心市街地	・岡山芸術創造劇場ハレノワ
スポーツ	・御津スポーツパーク、グランドゴルフ場 ・ファジアーノ
商業	・農園スコレー ・地域の飲食店（ラーメン、ピザ） ・イオンモール岡山
地域活動	・公民館で大規模な講座を開催
その他	

意見が多かった項目

緑文字は地域のお宝

テーマ②「どんなまちで暮らしたいと想いますか？」 そのためには 「暮らしたいまちにするには どんなことが必要だと想いますか？」

<進め方>

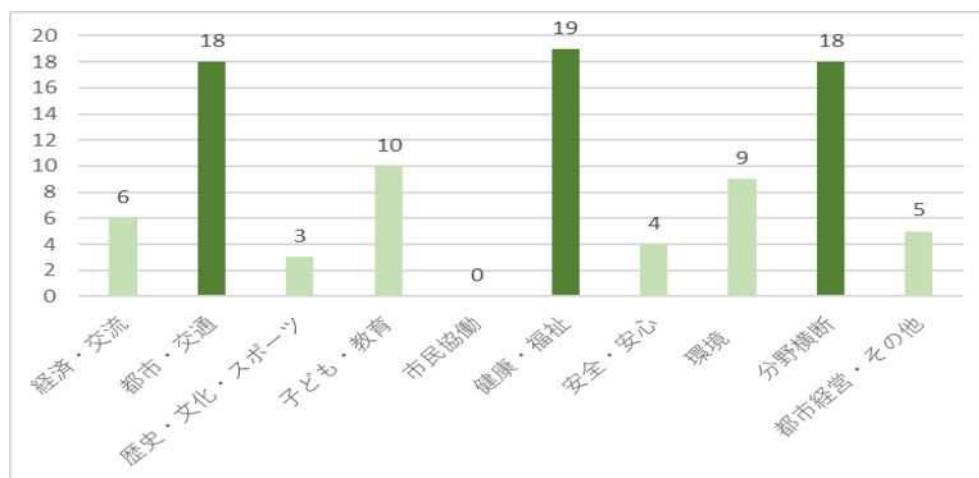
- ①「どんなまちで暮らしたいのか」を黄色の付箋に書き出し、
黄色の付箋に対して「どんな取り組みが必要か」を緑の付箋に書き出す。（10分間）
- ②黄色と緑の付箋紙をセットにして、模造紙に貼りながら一人ずつ発表。
→その後、意見交換・新たな意見も追加。（20分間）
- ③類似の意見をグルーピングし、見出しをつけてまとめる。
最後に北区をこんなまちにしたい！というキャッチフレーズを作成。（25分間）
- ④各グループの発表。（12分間）

<結果>

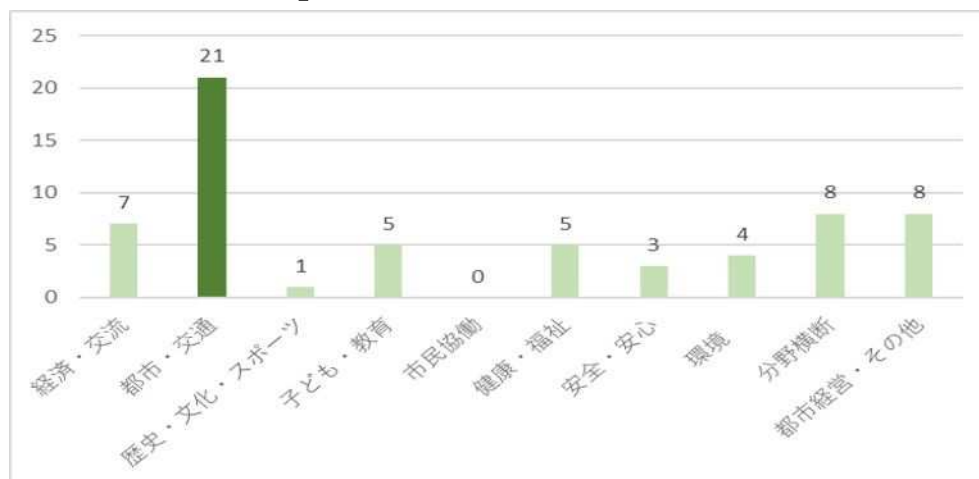
- ワークショップを通じて、出てきたキーワードは理想像総数で92件、必要な取り組み62件となりました。

○分野別キーワード数

「どんなまちで暮らしたいのか」



「どんな取り組みが必要か」



【市民の意見】 どんなまちだったら暮らしたい？

暮らしたいまちにするために必要なことは？

分野別キーワードの要旨

北区・御津地域の理想像、必要な取組

中分類	小分類	要旨	
		テーマ②-1 暮らしたいまち	テーマ②-2 必要な取組
経済・交流	産業・雇用	・高齢者が働きやすいまち	・魅力的な企業の誘致
	中心市街地		
	食・農業	・農業のしやすいまち ・地産地消や自給自足が進んだまち	・地域を代表する特産品を作る
	観光・交流	・観光客が快適に過ごすことのできるまち	・舞台化、映画化を推進 ・歴史街道をサイクリングなどができるように整備
都市・交通	拠点形成・地域振興		
	交通	・買い物、医療に困らない公共交通が充実したまち ・道路整備がしっかりできたまち	・新たな生活交通の導入（コミュニティバス、デマンドバス・タクシー、ライドシェア） ・自動運転に特化した道路の整備
	都市景観・住環境	・人が自然に集いながら楽しく散歩できるまち ・空き家が少ないまち	・河川沿いの遊歩道の整備 ・空き家の再生利用、撤去
歴史・文化、スポーツ	歴史・文化・芸術	・地域の歴史を誰もが語れるまち ・伝統文化が守られる、継いでいけるまち	・歴史にまつわるイベントの開催
	スポーツ		・収容人数が大きい施設の整備
子ども・教育	子ども・子育て	・子どもにやさしく、叱れるまち ・子どもが多い元気なまち ・子ども支援が充実し、子どもが安全に暮らせるまち	・地域活動の促進 ・子どもと地域が関わる機会の創出
	女性・若者	・若者が移住・定住したくなるまち	・どのような場所でも仕事ができる環境の整備 ・働く場所を増やす
	教育		・先生の負担を減らす ・「小中」「中高」一貫校の設置
市民協働	協働、国際、人権		
健康・福祉	健康・福祉	・高齢者が住みよいやさしいまち ・高齢者が安心安全に暮らせる共助のまち ・病院、介護施設が充実したまち	・医院、介護複合施設、シルバースクールの開設 ・各地域の実状把握のための調査を実施
安全・安心	防災		・地域の実情に合う水害対応、建設対応
	安全・安心	・災害も犯罪もなく、安全安心に暮らせるまち	・防犯カメラの設置
環境	環境	・草が刈られて、清流が守られた美しいまち ・自然を大切にし、自然が体験できるまち	・旭川や里山の整備、保護 ・自動草刈り機の導入
分野横断	賑わい、活気		・婚活や運動会、体験型イベントの開催
	つながり	・世代間の交流があり、高齢者の知恵が生かされるまち ・近所の交流など話し相手のいるまち	・地域での見守り体制の構築 ・交流サロンなど憩いの場の創設 ・老人ホームと保育園の融合
	シビックプライド	・笑顔あふれるまち	
	住みやすさ	・買い物など便利なまち ・豊かな自然と歴史があり、心豊かに暮らせるまち	・地域の町内ストア（青空市）を増やす
都市経営・その他	都市経営	・地域サービスの充実したまち ・公的機関や支所が継続して充実するまち ・行政・学校からの連絡がスムーズなまち	・草刈りの補助をはじめとした補助金の充実 ・行政窓口の確保（支所存続） ・全世帯へのネット設備配備
	その他		

意見が多かった項目

グループ発表要旨

キャッチフレーズ	発表内容
「健康で子どもが育つ安全安心のまち ストップ草刈り、草刈りをイベントに」	高齢者が安心して暮らし、子どもが増える地域には安全と支え合いが必要です。夏場の草刈りは危険が伴うため、若者の参加や都市部からのボランティアを募るイベントで助け合いましょう。交通や買い物環境の整備、医療・福祉施設の充実も求められます。自然体験や地域交流イベントを通じて魅力を発信し、特産品の販売や観光振興も進めます。誰もが安心して暮らせる、活気ある御津を目指します。
「地元で一生暮らせるまち」	誰もが笑顔で暮らせる町には、人とのつながりや働きやすさが不可欠です。農業や職場の魅力を高め、教育では小中高一貫校の整備を進めて子どもの定住を図ります。医療の充実や開業医の配置、複合施設の整備も重要です。移動手段の確保も課題で、高齢者が安心して暮らせるよう、ライドシェアなど身近で使いやすい交通手段の導入が望まれます。自然と防災も重視し、安心で活力ある地域を目指します。
「子どもと老人が共生できる町」	免許返納後も安心して暮らせるよう、バスや津山線の便を増やし、定額制タクシーなど外出しやすい交通手段が必要です。高齢者の見守りにはネット活用や地域の窓口の維持が重要です。ご近所との程よい関係で孤立を防ぎ、安心して暮らせる町を目指します。婚活支援から子育て支援まで、地域で支える体制を整え、子どもを育てやすい環境づくりを。観光では自然や歴史資源を活かし、イベントや聖地巡礼で人を呼び込みたいです。
「日本一！テキトウに〇〇〇な町」	それぞれが自分に合った“適当”な暮らしができる町が理想です。子どもと高齢者がふれあい、若者も定着できる仕組みを整え、歴史や文化を守りながら自然と共に暮らせる町を目指します。交通や医療、買い物の不便を解消し、津山線の改善や赤磐市との連携も重要です。古民家の活用やデジタル技術による見守り、働き方の柔軟性など、多様な人が心地よく暮らせる町づくりを進めていきたいです。

<市民の意見>
北区（建部）

<テーマ①>「岡山市 北区（+地域）のお宝ってなに？」

- ・これからも大切にしていきたいもの
- ・とても満足しているもの
- ・北区（+建部）の良いところ、特徴的なこと

<進め方>

①個人で意見を付箋に書き出す。（5分間）

北区のお宝はピンク色の付箋紙に、地域のお宝は紫色の付箋紙に書き出す。

※1枚の付箋には一つの意見・アイデアを簡潔に

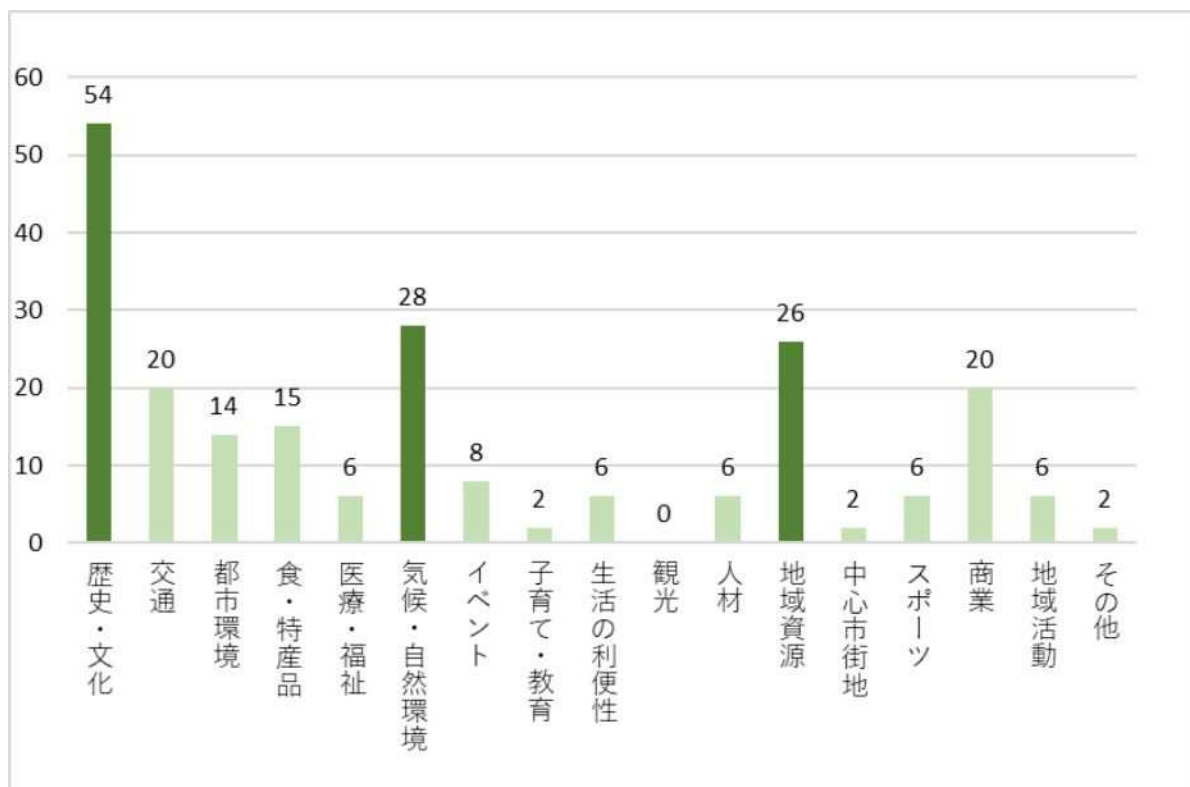
②記入した付箋紙を模造紙に貼りながら順番に発表、その後意見交換・新たな意見も追加。類似の意見をグルーピングし、見出しをつけてまとめる。（25分間）

③各グループの発表。（8分間）

<結果>

○ワークショップを通じて、出てきたキーワードは総数で221件となりました。

○分野別キーワード数



【市民の意見】①岡山市 北区（建部）のお宝

分野別キーワードの要旨

北区・建部地域のお宝

分類	要旨
歴史・文化	・建築物（建部井堰、誕生寺橋梁、建部七社八幡宮、あみだ石仏、牛頭天王碑、建部・福渡駅舎） ・祭事（建部郷祭り、八社祭り、獅子舞や棒使い） ・岡山城、後楽園、古墳
交通	・津山線、建部駅、福渡駅 ・国道、県道、街道があり、空港も近いことから交通の便が良い ・交通の要衝（新幹線停車駅の岡山駅、岡山空港、岡山インター）
都市環境	・生活に必要な施設がそろっている（銀行、スーパー、建部支所、文化センター） ・光ケーブルが完備 ・都市部と田園風景の両方がある ・面積が4区の中で一番広い
食・特産品	・建部米、建部産雄町米の日本酒 ・建部ヨーグルト、八幡温泉のしし井、すぎ茶屋まんじゅう ・白桃
医療・福祉	・いつでも入居可能な高齢者施設 ・桃太郎体操が盛ん ・過疎高齢化先進地域 ・医療機関が充実している
気候・自然環境	・自然が豊か（旭川などの緑豊かな川、里山の原風景、桜やあじさい） ・地震が少ない ・旭川、百間川、災害が少ない
イベント	・たけべよいとこ盆踊り、花火大会、たけべマルシェ、カヌー大会 ・京橋朝市
子育て・教育	・竹枝小学校、水辺の楽校 ・学校の充実
生活の利便性	・歩いて買い物ができる商店街 ・生活費が安い ・買い物が便利で主要施設も集中している
観光	
人材	・人が温かい ・たけべ愛のある元気な人たち ・あいさつをする子どもたち
地域資源	・橋梁（しあわせ橋、JR鉄橋、眼鏡橋）、公園（親水公園、たけべの森公園） ・八幡温泉、旭川ダム、めだかの学校 ・河原でアートやギャラリー「一初」 ・運転免許センター
中心市街地	・岡山芸術創造劇場ハレノワ ・レジャー施設が充実している
スポーツ	・ゴルフ場 ・カヌーも楽しめるスポーツ施設（B&G海洋センター）
商業	・こだわりのある飲食店（スープカレー、ピザ、惣菜、ケーキ、豆腐など）
地域活動	・里山活動 ・公民館、図書館と建部支所での交流
その他	

意見が多かった項目

緑文字は地域のお宝

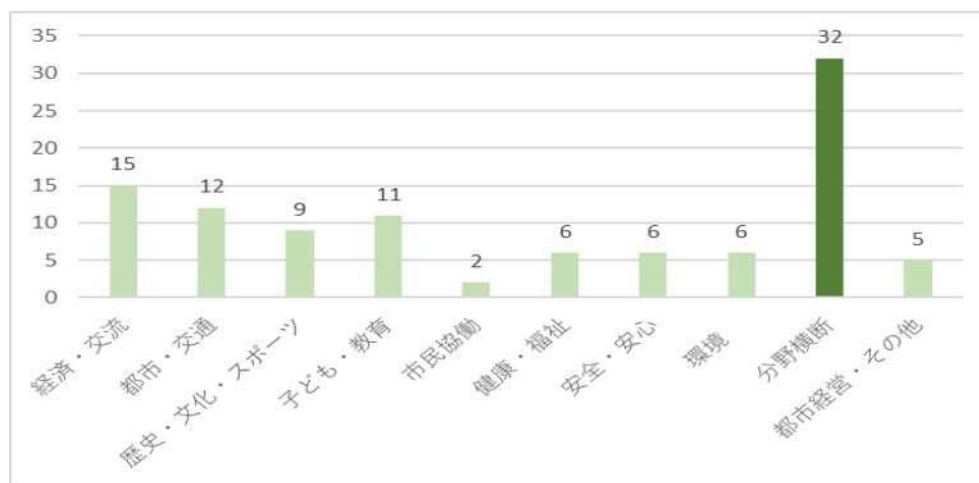
テーマ②「どんなまちで暮らしたいと想いますか？」 そのためには 「暮らしたいまちにするには どんなことが必要だと想いますか？」

<進め方>

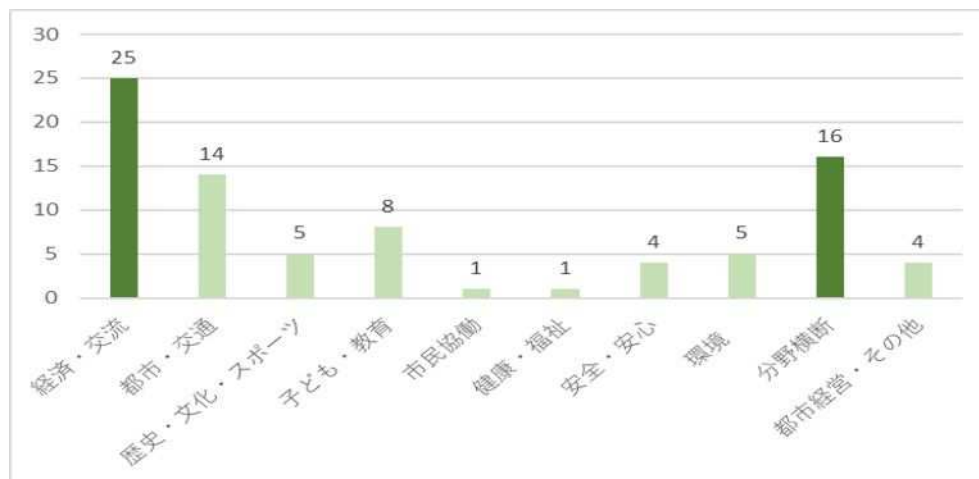
- ①「どんなまちで暮らしたいのか」を黄色の付箋に書き出し、
黄色の付箋に対して「どんな取り組みが必要か」を緑の付箋に書き出す。（10分間）
- ②黄色と緑の付箋紙をセットにして、模造紙に貼りながら一人ずつ発表。
→その後、意見交換・新たな意見も追加。（20分間）
- ③類似の意見をグルーピングし、見出しをつけてまとめる。
最後に北区をこんなまちにしたい！というキャッチフレーズを作成。（25分間）
- ④各グループの発表。（12分間）

<結果>

- ワークショップを通じて、出てきたキーワードは理想像総数で104件、必要な取り組み83件となりました。
- 分野別キーワード数
「どんなまちで暮らしたいのか」



「どんな取り組みが必要か」



【市民の意見】 どんなまちだったら暮らしたい？

暮らしたいまちにするために必要なことは？

分野別キーワードの要旨

北区・建部地域の理想像、必要な取組

中分類	小分類	要旨	
		テーマ②-1 暮らしたいまち	テーマ②-2 必要な取組
経済・交流	産業・雇用	・働きやすいまち ・地元で働けるまち ・経済が回る町	・コワーキングスペースの設置 ・起業支援、企業・工場誘致
	中心市街地	・商店街が充実したまち	・駅周辺への施設の集約
	食・農業	・特産品などのおいしいものがたくさんあるまち ・耕作放棄地のないまち	・一店一品（名物）運動の促進 ・地域の特産品開発に向けた研究会・勉強会の開催 ・農家の人が元気に過ごせ、山や田んぼが活かされる支援の推進
	観光・交流	・関係人口が多く、若い世代に選ばれる魅力あるまち	・地域の魅力を全国に発信する ・空き家活用した宿泊施設やお試し住宅の整備 ・担い手育成と受け入れ体制の強化による地域の活性化
都市・交通	拠点形成・地域振興		
	交通	・移動がしやすく、交通の利便性の良いまち	・デマンドタクシーやAI活用、シェア交通の導入 ・国道53号や鉄道、福渡駅の整備
	都市景観・住環境	・きれいなまち	
歴史・文化、スポーツ	歴史・文化・芸術	・伝統文化が続く岡山弁のまち ・アートなど文化財にあふれるまち	・美術館、伝統芸能文化への助成 ・協働による文化財保護支援
	スポーツ	・スポーツや娯楽にあふれるまち	・スポーツ大会の実施
子ども・教育	子ども・子育て	・子どもが多く、子どもの声が響くまち ・子育てがしやすいまち	・森のようちえんなど特色のある小学校の設置 ・子育て支援に向けた住宅施設の充実
	女性・若者	・若者が住める、若者が帰ってくるまち	・若者の意見を地域で出しやすい場の設置
	教育	・子どもも大人も学ぶことのできるまち ・先進的なことが学べるまち	・体験学習がいろいろできる環境の整備 ・特色のある学校の設置 ・先端技術が学べる情報通信機器導入支援
市民協働	協働、国際、人権	・国際色豊かで、いろんな地域活動が盛んなまち	・世界井戸端会議の開催
健康・福祉	健康・福祉	・老後も安心でお年寄りが元気なまち ・病院が多く医療が整ったまち	・医療機関の充実
安全・安心	防災	・防災に力を入れているまち ・災害のないまち	・旭川ダムの早期改修
	安全・安心	・犯罪がなく、安全安心に暮らせるまち	・警察と地域が連携したパトロールの実施
環境	環境	・多様で豊かな自然が身近に感じられるまち ・緑のきれいな空気のおいしいまち	・クリーン作戦など自然保護への取組の実施 ・むやみな開発行為への規制
分野横断	賑わい、活気	・祭りを維持し、自然を活かしたイベントの多いまち	・食や音楽を活用したイベントの定期開催 ・イベントのPRなど、観光に人が集まる取り組みの実施
	つながり	・気軽に声掛けできる交流が多いまち ・多世代・多様性を受け入れる地域コミュニティが活発なまち	・気軽に集まれる居場所を設置 ・コミュニティネットワークを作る ・地域外の人・文化・情報との交流促進
	シビックプライド	・自分の街に責任をもつ地域を誇り愛する人のまち ・うらやましがられるまち	
	住みやすさ	・安心して一生暮らせるまち ・生活しやすく便利で、のんびりと楽しく過ごせるまち	・買い物難民にならないような仕組みづくり
都市経営・その他	都市経営	・行政手続きが簡素化されたまち ・住民が増えるまち	・地域新聞を発行するなど開かれた市政・支所の取り組み ・申請手続きなどの簡素化を検討
	その他		

意見が多かった項目

グループ発表要旨

キャッチフレーズ	発表内容
「年寄りが自信をもって生きるまち」	大人が町に誇りを持ち自信をもって生きる姿を見せることで、子どもたちも自信を育み、町の未来につながる。人とのつながりや安心感、U20も誇れる町づくりが重要。移動しやすく、アートや伝統文化に触れられるきれいな町、スポーツ大会や地域新聞、空港と高速道路の連携、支所や美術館の整備などを通して、誰もがのびのび暮らせる魅力的な町を目指す。
「しあわせ交わる福のまち」	雇用確保や企業誘致で働く場をつくり、移住支援や空き家活用で人口維持を図る。特色ある学校づくりや若者の意見を反映する場が必要。地域活動の拠点整備や助成金支援も重要。交通利便性や防災対策、住みやすさの向上に加え、グルメや祭り、岡山弁の継承など地域の魅力発信も欠かせない。暮らしやすく誇れる町を目指す。
「あなたの宝が見つかるまち」	お年寄りが安心して暮らせ、地域コミュニティが活発な町を目指し、防災や交通の充実、みんなの居場所づくりが必要。地元で働ける環境や移住支援、宿泊施設やお試し住宅、起業支援も重要。自然豊かな建部では、体験学習や農の再生、森のようちえんなど子どもと自然をつなぐ取り組みが求められる。音楽フェスや祭りなど、自然を活かした魅力の情報発信も推進したい。
「自然豊かで若者が暮らしやすい町」	若者が定着し、子どもや高齢者も安心して働き学べる町を目指し、移住促進や住宅整備、企業支援、工場誘致、特産品づくりが必要。地域経済を回すため観光やイベントを充実させ、文化財保護や学びの場も整える。生活しやすく、公共交通や医療、買い物環境も大切。自然豊かで農作物が育ちやすい環境を守り、農業支援にも力を入れたい。